

OCJC Challenge Rock Crawling 競技規則

2017年4月1日改定

第1条 定義

- (1)OCJC Challenge Rock Crawlingとは、OCJC運営委員会の認めた四輪駆動車によるロックローリング大会である。
競技は1台の四輪駆動車(ドライバー1名、もしくはドライバー1名、スポッター1名の組み合わせ)の岩によるロックセクションでの運転技術を競うものである。

第2条 競技会の名称

- (1)OCJC Challenge Rock Crawling(オーシージェーシー・チャレンジ・ロック・クローリング)

第3条 運営委員会

- (1)Challenge Rock Crawling運営委員会(以下、運営委員会という)は、下記のショップ、組織により運営される。

【OCJC運営委員長】

ホールショット 鈴木 重明 〒486-0905 愛知県春日井市稲口町1-4-7

【OCJC運営委員】

スプリングロード 河野 美智春 〒441-8117 愛知県豊橋市浜道町字浜道85-3

ティーアンドティー 大道 倫明 〒351-0115 埼玉県和光市新倉3-23-15

ナヴィク 鈴木 準 〒444-1214 愛知県安城市榎前町西林44-1

フェニックスオート 藤村 雄大 〒501-3265 岐阜県関市小瀬1120-1

TJ4SERVICE 高嶋 克巳 〒545-0022 大阪市阿倍野区播磨町3-3-21

ガレージ・ビルト 川村 由弘 〒950-2253 新潟県新潟市西区木山64-1

【OCJC統括・運営管理・運営事務局】

キサキデザイン 木崎 修一 〒505-0003 岐阜県美濃加茂市山之上町2645-71

第4条 参加者の承認事項

- (1)全ての参加者は本規則に記載されている規約の事項に従い安全を第一とし、明朗かつ公正に行動し、言動を慎み、スポーツマンシップにのっとった公正なるマナーを保たなければならない。
- (2)全ての参加者・観戦者は、主催者、大会スポンサーおよび関係者の名誉を傷つけるような言動、また競技進行の妨げとなる行為および言動を行ってはならない。
- (3)全ての参加者・観戦者は運営委員会が参加者に対し「退場」を命ずる事が出来る事を承諾しなければならない。
- (4)OCJC Challenge Rock Crawlingの円滑な運営に積極的に協力できる者。
- (5)損害の補償
参加者とは、エントラント(競技者)、観客、オフィシャル、スポンサーなど、Challenge Rock Crawlingに関わる全ての参加者の事であり、参加車両や装備品、備品の破損、盗難、紛失はもとより、会場施設や器物等と破損させた場合の補償など、いかなる理由においても、当事者が責任を負わなければならない。
- (6)主催者の免責
Challenge Rock Crawlingにおいて、全ての参加者は、Challenge Rock Crawling主催関係者(運営委員会等)が一切の損害賠償の責任を免除されていることを承諾しなければならない。すなわち、その任務遂行上に起きた競技者及び全ての参加者の死亡、負傷、車両損害、器物損害、盗難他に対してChallenge Rock Crawling主催関係者は一切の責任を負わない。
- (7)オフィシャルの免責
全ての参加者は大会運営において、いかなる場合もオフィシャルは一切の責任を免除されていることを承諾しなければならない。

第5条 肖像権

- (1)Challenge Rock Crawlingの名称及びロゴマーク、映像、写真、画像等の著作権利は運営事務局に帰属する。

第6条 競技規則の変更

- (1)Challenge Rock Crawlingの競技規則は必要に応じ、予告なく変更する場合がある。

第7条 競技規則違反の決裁と審議

- (1)競技規定に違反する行為の決裁は、OCJC運営委員長が決定する。
- (2)OCJC運営委員長は、順位が確定する前までに違反行為、不正行為、異議申し立てに対し、3人以上の大会実行委員と、必要の応じ2名以上の競技参加者を招集し、審議会を開催して意見を聴取、審議することができる。また違反行為が明らかになった場合、その程度に応じ決裁を下すことができる。

第8条 中止または延期

- (1) 荒天あるいは不可抗力により、運営委員長は運営委員と協議の上、競技の中止または延期、もしくは競技内容の変更を行うことができる。
- (2) 大会を延期、中止した場合はその大会で受理していた競技エントリー費は適切に返還するが、諸経費が発生する場合は諸経費を差し引いた金額を返金するものとする。
- (3) 中止した時点で、全ての参加チームが一つでもセクションインしていた場合、その大会の競技の成立の是非は運営委員長、及びは運営委員と協議の上、決定する。
- (4) 荒天あるいは不可抗力により、競技内容の変更、及び中止が必要と判断した場合は、ドライバーズミーティングを開催して告知する。

第9条 参加資格

- (1) ドライバーは大会期間中有効な運転免許証を所持していること(但しスポッターは運転免許証の有無を問わない)。
- (2) 20歳未満の競技者は、印を押した親権者の承諾書を提出しなければならない。
- (3) 運営委員会の承認が得られる者。

第10条 参加申し込み及び受理

- (1) 所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、署名、捺印し、受付ショップに提出する。
- (2) 競技エントリー費を支払い、OCJC運営委員会ショップの捺印後、受理したものとする。
- (3) 申し込み受付後の参加者都合のキャンセルは以下の通りになります。
 - 2週間前迄: 無料
 - 1週間前～大会前日迄: エントリー金額の50%
 - 当日キャンセルは理由如何問わず: エントリー金額の100%
- (4) 主催者は理由を明示せずに参加を拒否できる権限を有する。この場合申し込み者に大会3日前までに通知し、エントリー費及び参加費は返金する。
- (5) 参加チーム名は常識ある名称とし、チーム名内に必ず参加承諾ショップ名を入れる事。また表記はカタカナ・及び英字のみとする(漢字・平仮名は不可)。
 - 尚、著作権や肖像権、知的財産権、産業財産権(商標等)を侵害するおそれのあるものや、偏見、卑猥等を連想させるもの、この大会に係るスポンサーのPR活動を阻害するもの等は、運営委員長、及び運営委員会の判断により変更しなければならない。
- (6) 参加台数は45台を上限とする。

第11条 参加料

競技エントリー費	1台: 10,000円(ドライバー・スポッターの入場料を含みます)
入場料	1人500円(18歳未満は無料)

第12条 シリーズ戦規定

- (1) Challenge Rock Crawlingの開催はシリーズ戦とし全3戦開催する。
- (2) Challenge Rock Crawlingは、それぞれの開催の総合リザルトで獲得したシリーズポイントを合計してランキングを決定する。
- (3) シリーズポイントは以下の通りとする。
 - 優勝=25ポイント、2位=18ポイント、3位=15ポイント、4位=12ポイント、5位=10ポイント、6位=8ポイント
 - 7位=6ポイント、8位=4ポイント、9位=2ポイント、10位=1ポイント
- (4) シリーズチャンピオンのポイント数が同点になった場合、下記の方法でチャンピオンを決定する。
 - 1. 男道ゲートの通過回数が多いエントラント
 - ※1でも同回数の場合は、1000ポイントゲートの通過回数が多いエントラントとする。
 - それでも決定しない場合は協議の上決定する。
- (5) 天候等の理由で全3戦が開催できない場合、シリーズランキングの方法を変更する事がある。

第13条 ナンバーカバー・ゼッケン等

- (1)ゼッケンは指定された位置、フォーマットに沿って貼る事。
- (2)全ての参加車両はフロントのナンバープレートを取り外し、もしくはナンバーカバー等を装着すること。
またリアのナンバープレートについては、ナンバーカバー等を装着すること。
但し、軽自動車の場合は前後プレートの取り外しも認めるが、全ての車両でナンバーカバーの装着を推奨する。

第14条 安全装備規定

参加者の服装と装備は、競技中、参加者の身体の安全を確保し、操縦技術を妨げるものであってはならない。

- (1)ドライバー・スポッターは、自動車用(競技用)ヘルメット、長袖、長ズボン、手袋、靴は、安全の為に自分を最大限に守ることができ、競技に耐えられるものを着用すること。
- (2)2点式以上のシートベルトを義務付ける。
- (3)安全上の理由から、5点式ハーネスの装着を推奨する。
- (4)参加者の服装と装備については、競技の安全性確保の理由から運営委員会で判断し、拒否する事が出来る。
- (5)無制限クラスは必ず4点式以上のハーネスの装着を義務付ける。

第15条 競技規定

- (1)競技は1台2名で行う(ドライバーとスポッター)
※スポッターの掛け持ちは事前に申請があった場合のみ可能とする。(競技当日申請は不可)
但しスポッターの掛け持ちは以下の場合のみとする。
 - ・同じチームでドライバーとスポッターが入れ替わる場合。
 - ・ドライバー2人にスポッター専任(ドライバーとの兼任は認めない)1人の場合。
※ドライバー3人以上は不可
- (2)コース及び競技セクション、スケジュールの詳細は、大会当日にOCJC運営委員会より発表される。
- (3)競技は指定した場所からスタート(車両先端部)し、指定した場所にゴール(車両後端部)する。
- (4)テープカット、テープタッチはDNFとする。
- (5)ゲートの通過は、指定されたゲートを選択、通過(車両後端部)とする。
尚、ゲートには、矢印にて通過方向とポイントを表記する。
- (6)順位の優先順位
 - 1.ゲート通過(男道、ゴールゲートを含む)
 - 2.ゴールタイム
 - 3.スタートからの距離
 - 4.タイヤの外径の小さい順
- (7)スポッターは、車両から降りて肉声にて誘導する。
- (8)スポッターは、進行方向からのロープなどによる引っ張り禁止。
また必ず安全確保した上で行う事としますが、ロープの使用は一回ごとに減点とする。
- (9)スポッターは、動いている車両に触れてはいけない。
- (10)セクション内での行為
 1. ウインチ等でリカバリーする場合、アンカーは指定のポイント又はセクション内とする。
但しウインチの使用は一回ごとに減点とする。
 2. ロックの移動、置石等を禁止する。
 3. DNFはドライバーの宣告でも良い。
 4. 車両を動かすときドライバーは必ず運転席に座る事。
 5. ラダー類及びハイリフトジャッキの使用は禁止する。さらに、スペアタイヤ、ハイリフトジャッキなどをラダーや置石として使用することを禁止する。
 6. オフィシャルの判断により危険行為と判断した場合、失格とする。
- (11)スタート順の時、オフィシャルに連絡もなく5分以上スタートライン遅れた場合はDNSとする。
- (12)セクション内では、セクションリーダー(オフィシャル)の指示が最優先である。
- (13)エントリー申込に記入されたドライバーの変更は競技3日前までに申請する事(当日変更は認めない)
- (14)競技時のドライバーとスポッターの交代は認めない。
- (15)3輪通過はゲート通過とは認めない。
- (16)参加者のコース内への立ち入りは、セクションスタート前のレッキ(コース下見)時間、昼休み時間以外は、セクションリーダーの許可がない限り、一切認めない。尚、競技者のセクション競技時間以外も同様とし、立ち入った場合は注意、もしくは危険行為とし、減点や失格とする場合がある。

第16条 車両規定

(1)参加車両は公道を走行出来る4輪駆動車で、ナンバー付き、車検、自賠責保険等が大会開催日に有効である事。

但しナンバー無し車両についても運営委員長の承認を得れば、賞典外とするが参加可能とする。

(2)幌、オープン車両は4点以上のロールケージを装着の事。

(強度はOCJC運営委員が判断する)

安全上の理由から、フロントケージを含む6点式以上のロールケージの装着を推奨する。

(3)牽引フックは、前後それぞれ最低2個以上のクローズドタイプの物を装備する事。

(4)無制限クラスは、幌、オープン車両は6点以上のロールケージ装着を義務付ける。

・FRPなどの樹脂製のハードトップ(ラングラー系のハードトップ、ランクル73のFRPトップ等)も同様とする。

・外す事が出来ない箱型のボディ形状を有する車両の場合でも、競技時にドアを外して競技する場合、もしくはパイプドア、ハーフトアに換えて競技する場合も同様とする。

(5)車両の状態により4つのクラスを設定する。

■無制限	無制限。 但し、第10条安全装備規定(4)、及び第12条車両規定(4)に合致した車両である事。
■ショート・デフロック35オーバークラス	35インチを超えるデフロック付車両(35インチを含まない)
■ショート・デフロック35アンダークラス	35インチ以下のデフロック付車両(35インチを含む)
■ロング・デフロッククラス	4ドア車のデフロック付車両
■レギュラークラス	デフロック無車両・独立懸架車両・その他

※ここで定義するデフロック付車両とは、以下のものを装備した車両とする。

・純正及び後付けのデフロック、後付けのトラクションデバイス、OCJC運営委員会が認めた装置

※各クラスエントリー台数が5台未満の場合は他のクラスと併合、もしくは優勝のみ表彰とする場合がある。

(6)車両のドアを外す場合、安全上十分に配慮した2点支持以上のガードを装着する事。(チェーンは不可)

(7)OCJC運営委員会が認めた車両である事。

(8)その他、詳細についてはオフィシャルが適否を判断する。

第17条 競技の配点について

OCJC Challenge Rock Crawlingは以下の配点基準により順位を決定する。

(1)配点

・男ゲート通過 2500ポイント

※安全上の配慮から、男ゲートは無制限クラス、及び無制限クラスに準じた安全装備【第14条(5)】、車両規定【第16条(4)】に合致した競技者のみ挑戦できることとする。

・ゲート通過 1000、700、500、400ポイント
(1セクションにつき通過したゲートのポイントの高い順に最大2ゲート分を有効とする。)

・ゴール 600ポイント

・ゴールタイム 最速189ポイント ~ 遅145ポイント

・到達距離 最長139ポイント ~ 短95ポイント

・ウィンチ使用 -100ポイント

・ロープ使用 -100ポイント

・注意 -100ポイント(2回目の注意は失格とします)

・危険行為 失格

(2)入賞者には次戦参加時には以下のハンディを課す。

・1位 -900ポイント

・2位 -600ポイント

・3位 -300ポイント

(3)OCJC運営委員会の認めたシード選手については、-1000ポイントとします。

(4)1セクションは所要タイム7分を基本とし、2分前、1分前、10秒前をドライバーに告知する。

(5)1セクションは所要タイムは、天候など開催当日の状況により変更することがある。

Challenge Rock Crawling 競技参加申込書



Offroad Crawling Japan Committee

■チーム名 表記はカタカナ・及び英字のみとする(漢字・平仮名は不可)

よみがな
.....
.....

エントリーゼッケン

--	--	--

■ショップ記入欄

チェックを入れて下さい。
 車両検査済 競技参加申込金領収済

■ドライバー

よみがな	生年月日	年 月 日生(歳)	男・女
氏 名	血液型		
住 所			
電 話	e-mail	
緊急連絡先 関係()			

■スポッター

よみがな	生年月日	年 月 日生(歳)	男・女
氏 名	血液型		
緊急連絡先 関係()			

■競技車両

登録番号	車名		
デフロックの有無	有 ・ 無	タイヤメーカー	タイヤサイズ
参加クラス	無制限	ショート・デフロックオーバー-35 <small>2ドア車・デフロック有 35インチを超えるデフロック付車両 (35インチを含みません)</small>	ショート・デフロックアンダー-35 <small>2ドア車・デフロック有 35インチ以下のデフロック付車両 (35インチを含みます)</small>	ロング・デフロック <small>4ドア車・デフロック有</small>	レギュラー <small>デフロック無、 もしくは独立懸架</small>

■誓約書

私は本大会における全ての規則を理解・同意し、競技参加にあたり起こった死亡、負傷、その他事故で私自身の受けた障害について、決して主催者、本大会後援および協力諸団体、オフィシャル、会場所有者等に対して、非難したり責任を追及したり、損害賠償を要求しない事を誓約致します。また万一、私が事故を引き起こした場合は、事故に起因するすべての賠償責任を負う事を誓約致します。なお、この事は主催者、またはオフィシャルの手違い等に起因した場合であっても変わりません。私は本大会参加にあたり、参加者・参加車両を含み、大会に関係する全ての映像、写真などをメディアに対価を得て公開対象とする肖像権、放映権をOCJC運営委員会が所有している事を認めます。

年 月 日

ドライバー署名 _____ スポッター署名 _____

必ず全ての項目を記入し申し込む事。未記入項目がある場合、エントリーをお断りする場合があります。

■個人情報保護指針

競技参加申込みのために頂きました個人情報は、OCJC競技会以外での目的には使用致しません。また個人情報を当事者の同意を得ることなく、業務を委託する者を除く第三者に開示することはありません。但し、以下の場合は除きます。・法令により開示を求められた場合 ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要であって、当事者の同意を取ることが困難な場合

キ リ ト リ

領 収 書

様

ドライバー&スポッターの入場料を含みます。

領収金額 **¥10,000-**

但し、OCJC Challenge Rock Crawling 競技参加費として

年 月 日 上記の金額を正に領収しました。

ショップ印